

コニカミノルタ 2400人削減計画 今年度中

コニカミノルタは4日、2024年度中にグループ全社で正規・非正規従業員を2400人規模で削減すると発表しました。主力の事務機器市場が縮小しており、事業の選択と集中を加速させます。

連結の正規従業員数は23年12月末時点で約3万9800人。事業再編に加え、生成AI（人工知能）などを活用し業務効率化を進めます。25年3月期に構造改革費用200億円前後を計上する一方、一連の施策により売上高から販売費・一般管理費などを差し引いた事業費献利益は26年3月期で約200億円押し上げられる見通しです。

コロナ禍などを背景に、同社の業績は低迷。連結純損益は23年3月期まで4期連続して赤字となっており、業績の立て直しが急務となっています。